



第29回全国都市緑化フェアTOKYO

宮内庁所蔵盆栽ほか

特別展示のご案内

【浜離宮恩賜庭園会場】

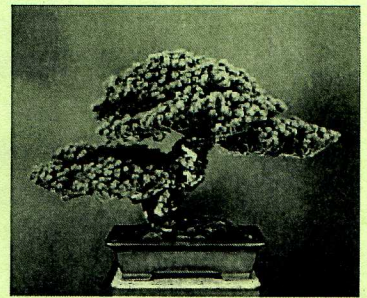
第29回全国都市緑化フェアTOKYO浜離宮恩賜庭園会場内に設置されたパビリオン「庭園都市江戸・東京館」では、宮内庁所蔵盆栽3点など、希少価値の高い江戸園芸植物を期間限定で特別に展示いたします。

宮内庁所蔵盆栽3点中でも、特に徳川三代将軍家光公遺愛の松「五葉松 銘 三代将軍」は、推定樹齢550年、多数の名品を所有する宮内庁盆栽の中でも名品とされる五葉松で、10月10日から5日間限定で展示します。

これ以外にも、10月15日からは「百種接ぎ分け菊」も展示します。1本の台木に多数の菊を接いだ貴重な園芸品です。

展示品はそれぞれ期間が決まっています。

詳細は下記「展示詳細情報」をご覧ください。



五葉松 銘 三代将軍

《展示詳細情報》

1 特別展示期間

【宮内庁盆栽「五葉松 銘 君が代」】	9月29日(土)～10月3日(水)
【宮内庁盆栽「桧」】	10月4日(木)～10月9日(火)
【宮内庁盆栽「五葉松 銘 三代将軍」】	10月10日(水)～10月14日(日)
【百種接ぎ分け菊】	10月15日(土)～10月28日(日)

2 江戸園芸植物展示期間

【盆栽】	9月29日(土)～10月7日(日)
【古典植物】	10月8日(月)～10月14日(日)
【おもと】	10月15日(月)～10月21日(日)
【古典菊】	10月22日(月)～10月28日(日)

3 展示場所

浜離宮恩賜庭園会場 「庭園都市 江戸・東京館」

4 展示場所の開場時間

9時30分～16時30分

5 費用

無料(入園料別途)

浜離宮恩賜庭園について

特別名勝・特別史跡。承応3(1654)年に甲府宰相・松平綱重によって甲府浜屋敷としてつくられ、綱重の子・綱豊が6代将軍・徳川家宣になったのを機に、浜御殿と呼ばれる将軍家別邸となった。以来、歴代将軍によって改修が行われ、11代将軍・家斉の時にほぼ現在の姿の庭園が完成。明治維新後は宮内庁所管の浜離宮となり、関東大震災や空襲の際に大手門や茶屋などのほとんどの建物が焼失し、庭自体も大きく損傷した。

昭和20年に東京都に下賜され、翌年浜離宮恩賜庭園の名称で開園し、昭和27年に国の特別名勝及び特別史跡に指定され現在に至る。

【開園時間】 9時～17時 (最終入園は16時30分)

※9月28日～10月1日は夜間開園のため9時～21時
(最終入園は20時30分)

【休園日】 12月29日～1月1日

【住所】 中央区浜離宮庭園1-1

【交通】 【大手門口 (庭園北側の入口)】

都営大江戸線 築地市場駅下車 徒歩7分

都営大江戸線・ゆりかもめ 汐留駅下車 徒歩7分

JR・東京メトロ銀座線・都営浅草線 新橋駅下車 徒歩12分

【中の御門口 (庭園北西側の入口)】

都営大江戸線・ゆりかもめ 汐留駅下車 徒歩5分

JR 浜松町駅下車 徒歩15分

【入園料】 一般 300円 65歳以上 150円

※小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料

【問い合わせ先】 浜離宮恩賜庭園サービスセンター 電話：03-3541-0200

【庭園ガイド】 土曜日・日曜日・祝日 11時・14時 (各回1時間程度)

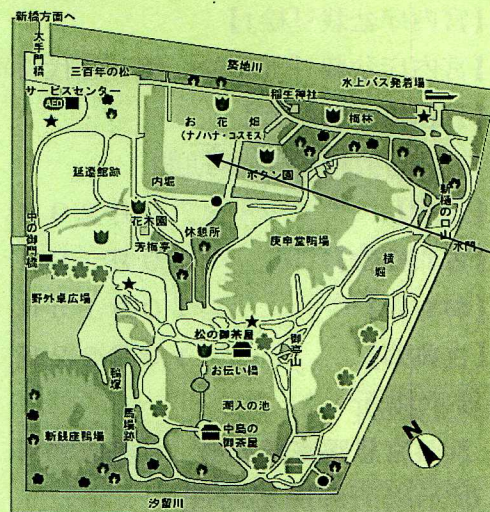
但し、第29回全国都市緑化フェアTOKYO開催期間中(9月29日～10月28日)は毎日同時刻に催行。

集合：サービスセンター前 参加費：無料

【交通案内】



【園内マップ】



「庭園都市 江戸・東京館」